

町民と議員の井戸端会議 議会への質問の回答

令和7年1月21日（木）

質問等	回答
今回の企画の主旨など	議会として、これからのまちづくりのため、次世代の議員の育成、地方自治を学びあい、議会・議員ができることやできないことを講座で共に学びあうことが大切であると考え、初めてこのような企画をした。その上で、皆さまと懇談して、町民ニーズを町に要望として届けたいと思っている。参加者にとっては、このように実施すれば町を動かすことができると認識していただきたい。しかし、このような取組が浸透するまでは時間がかかると考え、浸透するまでの間は、多くの方に参加してもらえることは難しいと考えている。 このようなやり方に変えたのは、声の大きい参加者が主催者の意思を無視して会そのものを壊してしまい、新たな人が来ても、次は来ないことが続いているからと考えている。このままでは、こちらとしても皆さんと懇談したいのにできないので、会を継続して開催することも困難であると考えている。
議会中継	新庁舎では、議会中の映像が庁舎内であれば、テレビ線を介することで、どこでも視聴できるようになっている。そこで、議会改革検討特別委員会において、町に対して「議会中継による議会活動の公開を求める決議」を議会に提出して全会一致で可決し、議会から町に庁舎1階町民ラウンジへテレビモニターの設置を要望したところである。 インターネット中継については、今後、先進地の議会への視察などを行い、運用に向けて調査するところである。
議員が提案した議案	特別委員会の設置 - 原子力エネルギー対策特別委員会 - 議会改革検討特別委員会 - 統合小学校新築事業調査特別委員会 - 防災・減災対策検証特別委員会 - 入札談合等関与行為調査特別委員会 - ハラスメント対策特別委員会 - 入札談合等関与行為の調査に関する決議

	「未来につなげる幸せのまち」実現へ更なる充実を求める決議 議会中継による議会活動の公開を求める決議
議員が提案した意見書	「ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を求める意見書」 「地方自治法の改正に慎重で十分な審議を求める意見書」
議会報告会	町政の報告については、町長が行っている。議会では、町長から説明や報告を受けることまでしかわかり得ない。 議会としては、議会報告会を開催するときは、議会のことで皆さまに関係あるものについて、検討する時期に行おうと考えている。 町政のことは聞きたいのであれば、町政座談会で直接町長へ聞いてほしい。 議会や支持者との集会以外で、議員個人としての意見を話すと、町民へ混乱を招きかねない。
議員報酬	議員も新聞報道で、町が報酬を上げる意思があることを初めて知った。当然ながら、議会での審議の際に、賛否が別れたが賛成多数で可決された。なお、皆さんには議会だよりで報告している。
小学校新築の財源、借金返済	小学校新築は地方債と原子力立地給付金で賄うと町から報告を受けている。
ふるさと納税	議会の中でも総務常任委員会を取組を充実させるよう決議し、議決されれば議会として町に対して要望するところである。
原子力立地給付金	町では、新庁舎建設工事に引き続き、統合小学校新築事業に使うとのこと。
クロスカントリースキーコース	これまでの経過について、町から報告を受けていない。 議会としては、スキー場の復旧再開を求める陳情を受理し、全会一致で町に対して、復旧再開へ今後も継続して検討するよう求めたところである。